平成24年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月31日

上 場 会 社 名	杉本商事株式会社	上場取引所	東・大
コ ー ド 番 号	9932	URL	http://sugi-net.co.jp
代　　表　　者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)杉本　正広	
問合せ先責任者	(役職名)常務取締役管理本部長	(氏名)阪口　尚作	(TEL)06(6538)2661
四半期報告書提出予定日	平成23年11月14日	配当支払開始予定日	平成23年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成24年３月期第２四半期の業績（平成23年４月１日～平成23年９月30日）

（１）経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第２四半期	14,700	5.4	310	△4.0	473	△2.8	208	21.2
23年３月期第２四半期	13,945	28.7	323	―	487	―	171	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年３月期第２四半期	18 34	―
23年３月期第２四半期	15 10	―

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第２四半期	27,437	23,121	84.3
23年３月期	28,363	23,216	81.9

（参考）　自己資本　　24年３月期第２四半期 23,119百万円　　23年３月期 23,216百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年３月期	―	10 00	―	10 00	20 00
24年３月期	―	10 00			
24年３月期(予想)			―	10 00	20 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成24年３月期の業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	8.8	1,200	41.9	1,520	29.7	810	49.0	71.12

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年３月期２Ｑ	11,399,237株	23年３月期	11,399,237株
②　期末自己株式数	24年３月期２Ｑ	210,916株	23年３月期	10,786株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年３月期２Ｑ	11,360,676株	23年３月期２Ｑ	11,389,105株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P３「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……２
（１）経営成績に関する定性的情報 ……２
（２）財政状態に関する定性的情報 ……２
（３）業績予想に関する定性的情報 ……３
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……３
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……３
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……３
４．四半期財務諸表 ……４
（１）四半期貸借対照表 ……４
（２）四半期損益計算書 ……６
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 ……７
（４）継続企業の前提に関する注記 ……８
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……８
（６）重要な後発事象 ……８

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

①経営成績の状況

当第２四半期におけるわが国の経済状況は、本年３月11日に発生し未曽有の被害をもたらした東日本大震災の影響から前半は消費の落ち込みと企業の操業停止にともなう業績の悪化が懸念され不透明感が色濃く漂う状況にて推移をいたしました。後半はアジア地域においても経済成長に一服感が漂う中、輸出関連業種を中心に景気回復の継続傾向が見受けられるものの、生産材や部品の供給面での不安定や節電対応により、景気回復の動きが若干足踏み状態となりました。また、欧州発の債務危機深刻化における金融資本の混乱による不確実性や米国債格下げなどによる円高や株安により、国内空洞化と世界経済の減速という下ぶれリスクを懸念する状況となりました。

機械工具販売業界におきましては、大震災の影響により、特に依存度の高い自動車関連業界においての部品供給停止による操業停止が大きく影響しましたが、徐々に部品供給も緩和され生産停止分を補う為の充当生産により回復傾向が顕著となってきています。ただ、復興需要と自動車産業頼みの状況が続いており、また、為替変動リスクもあり、すべての製造業種において不安感や警戒感がなくなった状況ではありません。当社において大震災の直接的影響は限定的でありましたが、結果として当社を取り巻く環境としては回復基調を引き続き維持してはいるものの、まだまだ期待先行の観があり景気の本格回復への力強い足取りでの状況ではなく、推移いたしました。

このような状況のもと当社といたしまして、経営努力を積み重ね、当第２四半期累計期間において売上高147億円（前年同期比5.4%増）、経常利益４億73百万円（前年同期比2.8%減）、四半期純利益２億８百万円（前年同期比21.2%増）となりました。

②商品別売上状況

（単位：百万円）

	当第２四半期累計期間 自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日		前第２四半期累計期間 自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日		増減 （△印減）
	金　額	構成比	金　額	構成比	金　額
		%		%	
測定器具	5,140	35.0	5,133	36.8	6
工作用器具	1,697	11.5	1,669	12.0	27
機械工具	3,604	24.5	3,310	23.7	293
空圧・油圧器具	2,940	20.0	2,694	19.3	245
その他	1,317	9.0	1,136	8.2	181
合　計	14,700	100.0	13,945	100.0	755

（２）財政状態に関する定性的情報

当第２四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ９億25百万円減少し274億37百万円となりました。これは主に現金及び預金が２億74百万円、受取手形及び売掛金が５億12百万円、建物が１億３百万円減少したためであります。負債は前事業年度末に比べて８億29百万円減少し43億16百万円となりました。これは主に未払法人税等が３億43百万円、買掛金が２億74百万円、未払金が２億44百万円減少したためであります。また、純資産は前事業年度末に比べて95百万円減少して231億21百万円となりました。

当第２四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「現金」という。)は、以下に記載のキャッシュ・フローにより73億87百万円となり、前事業年度末に比べ２億74百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は２億74百万円（前年同四半期は４億８百万円の収入）となりました。これらは主に、税引前四半期純利益３億89百万円、売上債権の減少５億12百万円の収入に対し、仕入債務の減少２億74百万円、法人税等の支払５億１百万円の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は２億83百万円（前年同四半期は３億27百万円の使用）であります。これらは主に、有形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は２億64百万円（前年同四半期は１億13百万円の使用）となりました。これは配当金の支払１億11百万円、自己株式の取得に１億52百万円を支出したためであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成23年４月28日に公表しました通期の業績予想から修正はありません。

上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因において予想値と異なる場合があります。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第１四半期会計期間より、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号　平成22年６月30日）及び「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号　平成22年６月30日）を適用しております。

なお、これによる影響はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４ 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間末 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,661,720	6,387,058
受取手形及び売掛金	9,598,087	9,085,193
有価証券	1,000,000	1,000,000
商品	1,752,476	1,770,645
繰延税金資産	137,995	117,279
その他	76,420	128,261
貸倒引当金	△20,448	△19,730
流動資産合計	19,206,250	18,468,708
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,661,697	2,558,138
構築物（純額）	40,535	46,836
車両運搬具（純額）	53,191	57,299
工具、器具及び備品（純額）	104,258	109,858
土地	4,978,804	4,913,508
建設仮勘定	18,627	－
有形固定資産合計	7,857,114	7,685,641
無形固定資産		
ソフトウエア	10,636	59,680
電話加入権	31,611	31,611
ソフトウエア仮勘定	9,576	－
無形固定資産合計	51,824	91,292
投資その他の資産		
投資有価証券	954,693	888,831
関係会社株式	15,400	10,000
繰延税金資産	49,963	78,998
差入保証金	163,592	153,442
その他	91,130	91,274
貸倒引当金	△26,937	△30,529
投資その他の資産合計	1,247,842	1,192,016
固定資産合計	9,156,781	8,968,950
資産合計	28,363,032	27,437,659

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間末 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,218,037	2,943,467
未払金	409,602	164,735
未払費用	296,896	312,385
未払法人税等	517,700	174,600
未払消費税等	4,179	28,384
預り金	14,539	15,113
従業員預り金	242,815	252,421
その他	15,950	40,626
流動負債合計	4,719,720	3,931,734
固定負債		
退職給付引当金	233,940	191,314
長期未払金	154,637	154,637
長期預り保証金	24,782	25,664
資産除去債務	13,180	13,180
固定負債合計	426,540	384,795
負債合計	5,146,260	4,316,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,597,406	2,597,406
資本剰余金	2,513,808	2,513,808
利益剰余金	17,987,067	18,081,572
自己株式	△8,187	△161,020
株主資本合計	23,090,095	23,031,767
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	126,676	87,261
評価・換算差額等合計	126,676	87,261
新株予約権	―	2,100
純資産合計	23,216,772	23,121,128
負債純資産合計	28,363,032	27,437,659

(2)　四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	13,945,114	14,700,155
売上原価	11,575,678	12,177,296
売上総利益	2,369,436	2,522,859
販売費及び一般管理費	2,046,154	2,212,654
営業利益	323,281	310,205
営業外収益		
受取利息	4,256	3,079
受取配当金	6,831	8,657
仕入割引	127,094	129,257
不動産賃貸料	34,004	41,197
その他	17,086	11,229
営業外収益合計	189,273	193,421
営業外費用		
支払利息	1,638	1,270
売上割引	23,345	25,018
その他	209	3,555
営業外費用合計	25,192	29,844
経常利益	487,361	473,781
特別利益		
関係会社株式売却益	－	24,600
貸倒引当金戻入額	1	－
固定資産売却益	－	219
特別利益合計	1	24,819
特別損失		
固定資産除売却損	20,978	73,022
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,180	－
投資有価証券評価損	57,201	－
減損損失	－	23,500
その他	7,840	12,800
特別損失合計	99,199	109,322
税引前四半期純利益	388,163	389,278
法人税、住民税及び事業税	144,875	162,222
法人税等調整額	71,367	18,666
法人税等合計	216,242	180,889
四半期純利益	171,920	208,389

(3)　四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	388,163	389,278
減価償却費	119,121	141,922
減損損失	－	23,500
退職給付引当金の増減額（△は減少）	9,512	△42,626
受取利息及び受取配当金	△11,088	△11,736
投資有価証券評価損益（△は益）	57,201	－
支払利息	1,638	1,270
固定資産売却損益（△は益）	20,978	72,802
売上債権の増減額（△は増加）	△114,301	512,167
たな卸資産の増減額（△は増加）	59,026	△18,169
仕入債務の増減額（△は減少）	△95,465	△274,569
未払金及び未払費用の増減額（△は減少）	△2,689	△10,354
その他	△11,680	△21,374
小計	420,417	762,111
法人税等の支払額	△24,075	△501,722
その他の収入	12,285	13,737
営業活動によるキャッシュ・フロー	408,627	274,126
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△303,964	△299,082
その他	△23,714	15,090
投資活動によるキャッシュ・フロー	△327,678	△283,992
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△113,816	△111,964
自己株式の取得による支出	－	△152,832
財務活動によるキャッシュ・フロー	△113,816	△264,796
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△32,867	△274,662
現金及び現金同等物の期首残高	7,699,699	7,661,720
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,666,832	7,387,058

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。